

2019年2月13日 スペースたんぽぽ 講座番号 545 新ちょぼゼミシリーズ「オルタナティブな日本を目指して」(ちょぼちょぼ市民によるちょぼちょぼ市民のためのゼミナール) 第22回

徹底検証 日欧EPA&メガFTA

水道事業を外資に売り飛ばしていいのか

講師：内田聖子さん(うちだ しょうこ)さん

NPO 法人アジア太平洋資料センター(PARC) 共同代表

慶応義塾大学文学部卒業。出版社勤務などを経て2001年より同センター事務局スタッフとなる。自由貿易・投資協定のウォッチと調査、政府や国際機関への提言活動、市民キャンペーンなどを行う。TPPウォッチの国際NGOネットワークにも所属し、アメリカ、ニュージーランド、オーストラリア、マレーシアなどの市民社会とともに活動。共著に、『徹底解剖 国家戦略特区—私たちの暮らしはどうか?』(2014年、コモンズ)、『自由貿易は私たちを幸せにするのか?』(2017年、コモンズ)など。

前回の「(1.23) 徹底検証 TPP協定」に続いて、今回は日欧EPA、及びメガFTA(RCEPやFTAAPなど)について、引き続き内田聖子さんに解説をしていただきます。日欧EPAは、対アメリカではなく対EUであるので、その内容はあまりひどくないだろう、などと考えていると判断を間違えます。当面の目玉は水道事業の民営化と、その外資への売却です。英・仏の大資本が日本の水道事業を狙っています。しかし、公共事業の民営化や外資への売却は水道事業に限らないのです。また、この日欧EPAでは、TPP協定に負けず劣らず、いわゆる国際市場原理主義と巨大多国籍企業のための条項がてんこ盛りに盛り込まれており、TPP協定と同じく日本の未来を危うくしています。今回は前回に続いて、安倍自公政権が推進するTPP協定や日欧EPAを含む国際経済協定の危うさ・ひどさの具体的な内容を内田聖子さんにお話していただきます。みなさま、どうぞお聞き逃しなく。

2月13日(水) 18時~21時(開場17時30分)

会場：スペースたんぽぽ 参加費(資料代含む)：800円(学生400円)

たんぽぽ舎のあるダイナミックビルの4階 JR水道橋駅西口から5分：水道橋西通りを神保町方面に向けて左折、グローバルスポーツビル、GS跡地(セブンイレブン)を過ぎて鉄建建設本社ビルを過ぎたら左折。

東京都千代田区神田三崎町2-6-2 tel 03-3238-9035 fax 03-3238-0797

Email: nonukes@tanpoposya.net URL: <http://www.tanpoposya.com/>

内田聖子さん

